

被相続人居住用家屋等確認申請書

住民票に記載の住所を記載

申請者住所 ○○道○○市○○町×丁目×番×ー×××号

氏名 ○ ○ △ △ 電話 XXX-XXXX-XXXX

下記について確認願います。

下記家屋及びその敷地等は、「相続開始の直前において被相続人から相続又は遺贈により取得したものであること」(租税特別措置法第35条第3項第1号)に該当すること(※2) 通知における老人ホーム等入所中要件と同じ。

複数の相続人がいる場合は、「被相続人居住用家屋等確認申請書」及び「提出書類」をそれぞれご用意いただく必要があります。
なお、複数の相続人がこれらの同時に提出する場合で、「提出書類」のうちチェックシートでコピー不可としているものについては、1人が原本であれば、それ以外の人はコピーで構いません

登記簿に記載されている家屋及びその敷地等の所在地(地番)を記載

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等(※3)の所在地 苫小牧市○○町×××番×
申請被相続人居住用家屋の建築年月日(※4) 昭和××年×月×日
被相続人の氏名及び住所 (住所) 苫小牧市×丁目×番×号
除票住民票に記載されている氏名と住所及び死亡日を記載 (氏名) ○ ○ □ □
申請者からみた続柄 ○
相続開始日(被相続人の死亡日) 令和×年×月×日 譲渡日(※5) 令和×年×月×日

家屋が新築された日付を記載 ※昭和56年5月31日以前の日付であることを確認してください。

申請者以外に家屋等を取得した相続人がいる場合は、その方の住民票に記載されている氏名と住所を記載

申請者以外に家屋等取得した相続人(住所) △△県△△市△△町△△丁目△番△号
(氏名) ○ ○ △ △
換価分割の場合は ✓ ⇒ ✓
(住所) △△県△△市△△町△△丁目△番△号
(氏名) ○ ○ △ △

家屋及びその敷地等を相手方に引き渡した日を記載

相続人(※6)の数(申請者含む) ※該当する□に✓
□ 2名以下 【特別控除額の上限額 3,000万円】
☑ 3名以上 【特別控除額の上限額 2,000万円】

(※3) 申請被相続人居住用家屋及びその敷地等は、被相続人から相続又は遺贈(贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。以下同じ。)により相続人(包括受遺者を含む。以下同じ。)が取得したものに限り。
(※4) 申請被相続人居住用家屋は、昭和56年5月31日以前に建築されたものに限り。
(※5) 申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の譲渡は、相続開始日から同日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたものに限り。なお、本申請書を用いての申請は、令和6年1月1日以降に譲渡したものに限り。
(※6) 相続又は遺贈により申請被相続人居住用家屋とその敷地等のいずれも取得した相続人に限り。

被相続人居住用家屋等確認書

上記について確認しました。

以下、記入不要につき省略
確認年月日 年 月 日
確認を行った市区町村長 印